

## R7. 11

このマップは、避難指示が発令されたときに避難場所まで移動する  
主なルートを示したものです。

◆強い揺れや弱くても長い揺れを感じた時は、海岸や河川周辺にいる人はただちに海拔の高い安全な場所に避難してください。

◆建物内にいる人は、揺れが収まり、周囲の安全を確認した後、一時避難場所に避難

◆津波は、予測よりも大きくなる可能性があるため、市防災行政無線やテレビ、ラジオ等で状況をしつかりと把握して行動

◆傾いた建物・ブロック塀・自販機など倒壊の恐れのある物には近よらない

◆一時避難場所へは、**徒歩**で移動

